

スミセイ Vitality カップ  
JVA 第 45 回全日本バレーボール小学生大会（令和 7 年度）  
奈良県大会開催要項

- 主 催 公益財団法人 日本バレーボール協会／日本小学生バレーボール連盟／読売新聞社  
後 援 奈良県教育委員会／橿原市教育委員会  
公益財団法人 日本スポーツ協会スポーツ少年団／報知新聞社
- 特 別 協 賛 住友生命保険相互会社  
協 賛 ゼビオグループ／デサントジャパン株式会社／株式会社ピーアンドピー浜松  
丸大食品株式会社／三井住友信託銀行株式会社
- 協 力 株式会社プレナス  
主 管 奈良県バレーボール協会／奈良県小学生バレーボール連盟
1. 開 催 期 日 1 日目：令和 7 年 6 月 1 4 日（土） 2 日目：令和 7 年 6 月 1 5 日（日）
2. 開 催 場 所 ジェイテクトアリーナ
3. 抽 選 会 日時：令和 7 年 5 月 3 1 日（土） 1 4：0 0～  
場所：橿原公苑本館ジョギング&サイクリングステーション（橿原市畝傍町 5 3 番地）  
※抽選会は監督会議を兼ねているので、監督が必ず出席すること。やむを得ず欠席する  
場合、コーチ、マネージャーでもよい。その場合は必ず委任状を提出すること。指導者  
以外（保護者等）の出席は認めない。また、成人であること。
4. 参 加 申 込 Eメールに①申込書 ②MRS の加入選手一覧表（MRS 内の「所属メンバー管理」から  
「加入選手一覧出力」でダウンロード可能） ③チームの集合写真（データサイズ 1 MB  
以上とし、データサイズはチームの責任で確認すること。満たない場合は事務局から再  
提出を求める。）をそれぞれ添付して送信すること。  
選手の同一チーム内における別種別間、もしくは複数チーム間での二重登録の場合は無  
効とする。  
（締め切り 令和 7 年 5 月 1 8 日（日） 1 9：0 0 必着）。  
Eメール送信先：競技委員長 関田貴史 E-mail narashovb\_kyougi@yahoo.co.jp
5. 参 加 費 1 チーム 4 0 0 0 円（抽選会のとき納入）
6. 参 加 資 格 （1）2 0 1 3 年 4 月 2 日以降に生まれた者で、令和 7 年 5 月 1 日現在、国、公、私  
立の小学校および各種学校に在学していること。  
（2）公益財団法人 日本バレーボール協会加盟団体登録規程に基づき、令和 7 年 4 月  
1 日以降、大会参加申込書締め切り日までに、公益財団法人 日本バレーボール協  
会－MRS の登録を済ませていること。  
なお、都道府県スポーツ少年団に加盟しているチームも、同様の手続きを済ませる  
こと。  
（3）1 登録団体何チームの参加でもよい。ただし 1 チームに 1 名の帯同審判員を必要  
とし、複数チームの監督は兼ねられない。
7. 競 技 規 則 令和 7 年度 公益財団法人 日本バレーボール協会の定める 6 人制競技規則による。ただ  
し、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用し、2 1 点のラリーポイント制（第  
3 セットは 1 5 点）を採用する。また、各セット 1 1 点時（第 3 セットは 8 点時でのコ  
ートチェンジ後）に選手の健康管理のためにテクニカルタイムアウトをとる。
8. 競 技 方 法 男子－シード 2 チームを含むトーナメント方式とする。  
2 日目：決勝まで（参加チーム数による変更あり）  
女子－シード 2 チームを含むトーナメント方式とする。  
2 日目：決勝まで（参加チーム数による変更あり）

混合－シード4チームを含むトーナメント方式とする。

1日目：ベスト4決定戦まで 2日目：決勝まで（参加チーム数による変更あり）  
男子と女子は上位2チーム、混合は上位4チームが、令和7年度少年少女大会のシード権を得る。

9. チーム編成
- (1) チームは監督1名、コーチ2名まで、マネージャー1名、選手14名以内とする。
  - (2) 全国大会においても同一団体内で参加資格を有しているものであれば、都道府県大会時と違う選手に交代してもよい。
  - (3) チームの監督は、奈良県に在住または勤務する成人であり、コーチは成人であること。また、ベンチスタッフの1名以上は、日本小学生バレーボール連盟主催の指導者講習会（一次・二次のいずれか）を受講した者、または公益財団法人日本スポーツ協会認定バレーボールのスタートコーチ・コーチ1～4のいずれかの資格取得者か日本小学生バレーボール連盟認定指導者でなければならない。  
また、試合時には証明書等を胸にさげていなければならない。
  - (4) 全国大会出場においても指導者資格は（3）と同様となる。
  - (5) ベンチスタッフは、JVA-MRSに登録され、かつ、宣誓書を提出した者に限る。（MRSに登録している方もチームスタッフとして登録が必要。）  
監督、コーチ、マネージャーの服装は短パン、Tシャツは不可とし、監督、コーチ、マネージャー章を各チーム側で用意し、必ず左胸に付けること。  
ただし、小学生がベンチスタッフとして入る場合、短パン、Tシャツを認める。  
Tシャツの色は他のベンチスタッフと異なってもよい。
  - (6) 成人のベンチスタッフは、日常子どもたちの健全育成を目指して指導に当たっている奈良県小学生バレーボール連盟が認めた者であること。暴力、暴言、セクシャルハラスメント等、指導者として不適切な行為を行っている者の出場は認めない。
  - (7) 他都道府県在住であって、新年度の登録の際に移籍登録した選手はベンチには3分の1以内とする。また、コート上には2名以内とする。他都道府県在住であっても、前年度までに登録していればこの制限の対象とはならない。監督は試合時に、新年度移籍登録選手の番号を審判員と確認しておくこと。
  - (8) 混合の部では、コート内に男子及び女子が常に1人以上いること。
10. 審判員 公益財団法人 日本バレーボール協会並びに奈良県バレーボール協会及び奈良県小学生バレーボール連盟の公認審判員とする。
11. 使用球 公益財団法人 日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量4号球カラーボール  
男子・混合 モルテンボール（V4M5000-L）  
女子 ミカサボール（V400W-L）
12. 競技服装
- (1) 選手の背番号は1～99とするが、1～14番が望ましい。
  - (2) ユニフォームの背番号の色は、ルールに則って地の色と対照的な色を使用し誰もが見え易いものにする。
  - (3) ユニフォームの胸部もしくは背部にJVA-MRSに届け出たチームネーム又はそれを特定できる略称を付けること。
  - (4) 混合チームのユニフォームは、男女で違うユニフォームを着用し、番号が重ならないようにする。ただし、第45回大会においては違うユニフォームを用意できない場合には、ソックスの色を変えるかまたは男子・女子のいずれかが識別用バンドを腕か足首に付けて一目で判別できるようにすること。
  - (5) 第45回大会においては、13番目・14番目のユニフォームは他の番号のユニフォームと揃っていない場合でもよい。ただし、13番目・14番目は統一された服装とし、Tシャツにゼッケンやプリント、手書き等で背番号が明確に判別できるようにし

ておくこと。混合チームに関しては（４）に準ずる。

13. 表彰 優勝チームに賞状・カップ・金メダル・記念ボール、準優勝チームに賞状・トロフィー・銀メダル、3位チームに賞状を授与する。

14. 提出書類 抽選会

①参加費

②令和7年度宣誓書※奈良県小学生バレーボール連盟HPから最新版をダウンロードして記入すること。

③動画配信承諾書/写真展示承諾書

試合当日

④エントリー用紙（当日のメンバーのみ記入）

⑤その他事務局から提出を求められた書類

15. その他 (1) スポーツ傷害保険等には団体単位で必ず加入のこと。

(2) 選手は、保護者が出場を承認した者であること。

(3) 選手の健康診断は、チームで受けておくこと。

(4) 物を叩いての応援はしない。

## 今年の大会テーマは

君がヒーロー 君もヒロイン  
～ みんな主役だ 全小バレー ～